

としまボランティアセンターだより

2021年2月号
毎月15日発行
Vol. 293

発行：社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会
豊島ボランティアセンター

〒170-0013 豊島区東池袋1-39-2 区役所東池袋分庁舎4階

TEL 03-3984-9375 FAX 03-3981-2946

Eメール tomonii@t.toshima.ne.jp

URL <http://toshima-shakyo.or.jp>

月～金曜日 8:30～17:15 (土日・祝日・年末年始は休み)

音声版は当協議会の閲覧コーナーにあります。

ハンディキャブ

運転協力員大募集!



豊島区民社協キャラクター
ふくじい

ハンディキャブとは…

障がいのある方や高齢の方などが、**車いすに乗ったまま乗り降りできる**リフト付き自動車の運行を、地域の皆さんの参加と協力により行う会員制の福祉有償運送サービスです。



運転・車好きの方、好きなことを生かしてボランティア活動してみませんか?

活動してもらうには

- ・この活動に熱意と理解があり、自動車運転免許をお持ちの方
 - ・交通法規を遵守し安全運転ができ、年齢が21歳以上65歳位の方。
- ※活動前に、「移送サービス運転協力者講習会」の受講と会員登録して頂きます。

活動内容

リフト付き自動車の運行。
謝礼金1時間、700円。

みなさんのご連絡お待ちしております。

【問合せ先】 ☎ハンディキャブ：03-5396-4954

ボランティア募集!

活動までの流れ

施設・団体での活動の場合

- ①活動を希望する「連絡先(担当者)」へ直接連絡を入れる。
- ②質問事項等があれば事前に伝え、面接日等の確認をする。

個人の場合

- ①当センターで、職員から詳細説明を受ける。
- ②職員が顔合わせの日程調整を行う。
- ③職員同席のもと、募集者と直接会って、活動内容の確認や今後の予定等について話し合う。
- ④話し合いが終了したら、お互いの連絡先を交換して終了。(以降、連絡は直接行う)

<施設・団体>

地球市民交流会 (GCI)

通訳による在住外国人の生活支援を目的に今回新たに支援者を集めます。

- ▼内容: 日常及び緊急時の生活支援と人権擁護を目的とした通訳ボランティア活動登録者
- ▼日時: 主に平日の日中
- ▼条件: 要件あり(応募時にスキル記入)
- ▼活動場所: 都内主に公共機関
- ▼対象: 当webを参照された賛同者
- ▼募集人数: 複数言語分を募集中
- ▼締切: 2月末
- ▼問合せ先: 地球交流会(GCI) 担当: 澤崎
Eメール office@gci.or.jp URL <https://gci.or.jp>

おもちゃの図書館「あいじえん」

大塚にあるおもちゃの図書館「あいじえん」でボランティアをしてみませんか?障がいのあるお子さん、ないお子さんと一緒におもちゃで遊びながら楽しい時間を過ごします。開館日にお手伝い下さる方、おもちゃの修理等をして下さる方、手作りのおもちゃを作って下さる方、大歓迎です!お気軽にご連絡ください。

- ▼内容: 障がいのあるお子さん、ないお子さんとの遊び相手等
- ▼日時: 原則毎月第2第4月曜日 12:40~15:30(祝日は休み)
- ▼条件: 子どもと遊ぶことが好きな方
- ▼活動場所: 福祉財団ビル3階中央愛児園内 おもちゃの図書館「あいじえん」(大塚駅)
- ▼対象: 高校生以上(男女不問)
- ▼その他: 活動しやすい服装(ボランティアの方専用のエプロンを着用して活動)、ボランティア保険加入必須。
- ▼問合せ先: 全国心身障害児福祉財団事務局 担当: 原
TEL 03-5927-1284 FAX 03-5927-1281
Eメール gyomubu@shougaiji-zaidan.or.jp

内閣府認定 公益財団法人 こども教育支援財団 東京大志 学園 本校

現在、日本では17万にのぼる小中学生が不登校であるといわれています。当学園では、そんな小中学生が通ってきており、進学・進路の支援をしています。ぜひ学生ボランティアという形で応援してみませんか?

- ▼内容: ①小中学生の授業・学習サポート(オンライン含む)※曜日により運動 ②おしゃべり相手、遊び相手、相談相手 ③スタッフミーティングや研修への参加
- ▼日時: 月曜~金曜の週1日から可
- ▼条件: 平日に週1回程度、4時間以上参加できる方(8:45~17:00の間)、長期間(できれば1年以上)続けられる方
- ▼持ち物: 筆記用具
- ▼場所: 高田馬場駅
- ▼参加費: 無(交通費支給します)
- ▼対象: 小・中学生と関わるのが好きな方、大学生・大学院生の方、スタッフミーティングや研修などに積極的に参加する方、私たちスタッフと「一緒に教室を運営する」という意志のある方
- ▼問合せ先: こども教育支援財団 東京大志学園 本校
担当: 森・沢水
TEL 03-5155-8845 FAX 03-5272-5532
Eメール tokyo_info@kodomo-zaidan.net
URL <http://www.tokyo-taishi.net>

SOMPO美術館

美術ボランティア「ガイドスタッフ」第13期メンバー募集。美術鑑賞を支援するため、来館者と美術館をつなぐ「かけ橋」として、美術鑑賞のガイド等にたずさわるボランティアを募集します。

- ▼内容: 新宿区と連携してSOMPO美術館において開催される新宿区立の小中学校の「対話による美術鑑賞会」(主に月曜日)でのサポート。上記鑑賞会に関連して、小中学校へ訪問して行う図工・美術の時間を使つての「事前授業」でのサポート、一般向け「対話による鑑賞会」などの鑑賞ガイドおよび運営サポート。地域における鑑賞会や展覧会の案内 など
- ▼日時: 活動は通年。都合の良い日(主に月曜日など)の約半日、月2回程度参加できる方。※活動頻度は目安です。
- ▼活動場所: SOMPO美術館新館(新宿駅)、新宿区立小中学校
- ▼対象: 美術鑑賞や美術鑑賞ガイドに関心があり、ボランティアの趣旨、および活動内容をご理解いただいたうえで、共に学び活動する意欲がある、満20歳以上(2021年4月時点)の方。原則としてパソコンでのメール連絡が可能な方。
- ▼募集人数: 10名程度
- ▼締切: 3月19日(金)~4月2日(金)必着
- ▼その他: 持ち物は不要。申込は応募用紙(HPよりダウンロード)に必要な事項をご記入の上、作文を添えて郵送にてご提出ください。
- ▼問合せ先: SOMPO美術館 担当: 吉井
TEL 03-3349-3081 Eメール YYoshii3@sompo-japan.co.jp
URL <https://www.sompo-museum.org/>



<個人>

H・Tさん(20代男性、豊島区周辺在住)

現在独学で中国語を勉強しています。ボランティアで中国語を教えてください方を募集しています。将来的には仕事等でも活かしていきたいと思っています。また、独学で5年間手品の勉強もしてきたので、合間に披露したりと、お互いに楽しい時間になれば嬉しく思います。

- ▼内容：中国語を教えてください方の募集
- ▼日時：随時調整。週1～2日、1～2時間程度
- ▼条件：特になし
- ▼持ち物：筆記用具
- ▼活動場所：自宅または近所のカフェ等
- ▼対象：特に無いですが、なるべく同年代の女性の方だとお話が聞きやすいです。
- ▼募集人数：1人
- ▼問合せ先：当センター
TEL 03-3984-9375 FAX 03-3981-2946
Eメール tomonii@t.toshima.ne.jp



いんぷおめ～しよん

～information～

<イベント・講座>

としま若者応援ネットワーク 「発達障がい・ひきこもり社会参加応援事業」

①個別相談始めます

- ▼内容：不登校、ひきこもり、発達障がい等の当事者、経験者がお話を伺い、困りごと等の交通整理をし、相談者が望む自分らしい快復・生き方の航海図を描くお手伝いをします!
- ▼日時：2月1日～3月31日10:30～18:30まで(1日4組、1回90分まで)
- ▼活動場所：①電話相談、②対面相談、③リモート相談のいずれか
- ▼対象：区内在住・在学・在勤の生き難さを抱えているご本人・経験者とそのご家族
- ▼その他：相談料(区内ご本人・ご家族「無料」、区外ご本人「無料」/ご家族「3000円/回」)

②当事者と考える!自分らしい快復のための社会資源とのつながり・活用術

- ▼内容：自分らしい快復のための社会資源とのつながり・活用術を、当事者経験者である講師と、他の参加者との情報交換も踏まえ、共に考えていきます!
- ▼日時：2月27日(土)13:30～15:30(受付開始 13:15～)
- ▼会場：IKE・Bizとしま産業振興プラザ 5階 第1会議室
- ▼定員：10名
- ▼その他：参加費500円(資料代として)

③「生き難さ」でつながる地域づくり としまつながるフェスタ

区内で、主に不登校・ひきこもり等の生きづらさ支援を行っている個人、団体が、出会い・知り合うことから始め、その中で、緩やかなつながり、連携を作っていくプラットフォームを創りたいということで、本フェスタを開催します!

- ▼内容：豊島区で、不登校・ひきこもり・発達障がい・LGBTQ、就労支援等で生き難さ支援を行っている個人、団体の顔合わせ・交流会です。①参加個人・団体の活動紹介 ②名刺交換/対話交流 等
- ▼日時：3月19日(金) プチ交流会!12:00～13:15 第1部13:30～16:00 第2部18:00～20:30(第1・2部共に同一内容)
- ▼会場：IKE・Bizとしま産業振興プラザ 6階 第3会議室
- ▼定員：プチ交流会 20名、第1・2部 各30名
- ▼その他：参加費1000円(資料代として)

④上映会 & 対話交流会

上映後、参加者同士の対話交流を通じて、生き難さを抱えたわが子に対して、何ができるのかを考えるきっかけの場を目指します!

- ▼内容：各テーマ①第1回「NHK厚生文化事業団作成 ひきこもりからの回復 わが子がひきこもったとき～家族の役割と支援～」、②第2回「NHKスペシャルドラマこもりびと」、③第3回「ハートネットTVひきこもりVR親子対話」
- ▼日時：①3月20日(土)10:30～12:30(受付10:15～)、②3月20日(土)13:30～16:30(受付13:15～)、③3月27日(土)13:30～16:30(受付13:15～)
- ▼会場：IKE・Bizとしま産業振興プラザ 5階 美術室
- ▼定員：各30名
- ▼その他：参加費1000円(資料代として)

- ▼申込方法：すべて先着・事前申込制 ①参加日程 ②氏名 ③地域(区内か区外か) ④属性(家族、教諭等) ⑤メールアドレス ⑥参加動機・質問(あれば)の5点をメールでご連絡ください。(保育等個別対応が必要な方は、必ず申込時にご相談ください。)
- ▼共通問合せ先：としま若者応援ネットワーク 担当：大橋
TEL 080-6539-1304
Eメール jamboohashi0507@yahoo.co.jp

<豊島区終活あんしんセンター主催 講演会>

これからを生き活きと過ごすための終活

～幸せになる遺言～

- 講師 富永 忠祐 氏 (弁護士)
- 日時 令和3年3月18日(木)10:00～11:50
- 会場 IKE・Biz としま産業振興プラザ 6階多目的ホール
- 対象 区内在住の方 定員 40名(先着順)
- 申込 豊島区民社会福祉協議会 内 豊島区終活あんしんセンター担当まで
TEL 03-6863-7830
FAX 03-3981-2946
Eメール siensitu@a.toshima.ne.jp
- ※当日は感染症対策を実施して行います。



<芸能ボランティア紹介>

豊島ボランティアセンターでは、様々な趣味や特技、芸を持った個人・グループの方が芸能ボランティアに登録しています。

これから活動を始めてみたいという方も大歓迎です。登録をご希望の方は当センターまでお問合せください。(TEL 03-3984-9375)

東京アマチュア・マジシャンズ・クラブ

▼内容：マジック(出演、教室)

▼日時：希望される日時

▼活動地域：区内および近隣地区で要請のあったところ

▼対象：社会福祉施設、小中学校、幼稚園、子ども会、区民ひろば交流施設など

▼その他：会員派遣時、交通費・謝礼応相談。

毎月マジック教室を開催、参加費500円(材料費別途)

▼問合せ先：TAMC(東京アマチュア・マジシャンズ・クラブ) 担当：池内

TEL 090-1541-1573 FAX 03-3983-3447

Eメール ikeuchi@cap.ocn.ne.jp

大石 誠(イブニング・ダンディーズ)

歌・踊りを中心とした芸の披露、各種教室(体操・踊り・歌・カラオケ・手芸等)を行います。

▼内容：高齢者の健康と生き甲斐作りのお役に立てればと思います。

▼日時：土・日・祭日を中心に、随時可能。演目時間は最長2時間くらい迄可能です。

▼活動地域：東京を中心として近県まで

▼その他：交通費・謝礼応相談。活動内容については、youtubeをご覧ください。

▼問合せ先：TEL/FAX 03-3946-3336

携帯 090-2649-4854

Eメール stripe313makoto@docomo.ne.jp

クラフトマスクで地域をつなぐプロジェクト ～途中経過～

集まったマスク 1,502 枚 (1月末時点)

てづくりのマスクを募集しています。集まったマスクは、区内で活動している福祉団体や施設、来所された方にお配りします。今後もまだまだ募集中です。

▼募集しているマスク：てづくりで洗濯できる素材のマスク

▼方法：窓口を持ち込みもしくは郵送。

▼問合せ先：当センター

元気あとおし事業～新規活動先紹介～

お話し相手ボランティア **華咲き会**の活動が始まります!

「外出が大変で人と会う機会がなく、誰とも話すことがない」「一人暮らして、気持ちが落ち込んでいる」そのような方のお話し相手として活動して下さる方を募集します。依頼したい方も同時募集中です。

内容

平日1時間の活動(スタンプ1個)。

原則近所の同性の方と、自宅または区民ひろば等でお話しをする。

活動の流れ

①豊島ボランティアセンターへ連絡する。

②「トピックシート」を記入し、登録します。

③依頼があったら活動先へ直接向かい、1時間のお話し相手ボランティアをする。

詳細は、豊島ボランティアセンターへお問合せまたはチラシをご覧ください!

使用済み切手・書き損じハガキのご寄付ありがとうございました!!

<1月受付: 12/26~1/25 受付分> 36件 8,029g

柿本志信、安田房代、田中美子、鉄谷和子、中山ヨシ子、田崎月美、小福田佳子、巣鴨駅前郵便局、(株)ティー・エム・シー・エンタプライズ、島津メディカルシステムズ(株)、(株)NTTぷらら、(医)アンフルールあさがお、R.B.G(株)、浦野工業(株)、明治安田ライフプランセンター(株)、(株)オリジン、明治大学校友会豊島区地域支部、池袋西部地区民生委員児童委員協議会、区民ひろば椎名町、区民ひろば西池袋、千早地域文化創造館、南大塚地域文化創造館、特別養護老人ホーム菊かおる園、西部高齢者総合相談センター、区役所(税務課、地域保健課、西部生活福祉課、障害福祉課、道路整備課、保育課)匿名3名 ※敬称略・順不同

ボラセン閲覧コーナー 今月のイチオシ!!

